

寺に生まれ、得度し、仏教研究者、ジェンダー研究者である筆者。
人間親鸞をこよなく敬愛するがゆえに、宗教的自立を探究するがゆえに、

親鸞における、 そして仏教界における 女性差別を問いたただす。

日本人の女性差別の
ルーツを究明する

著者 源 淳子 みなもとじゅんこ

1947年、島根県奥出雲町の浄土真宗本願寺派の寺に生まれる。
龍谷大学大学院修士課程修了、大谷大学大学院博士課程満期退学。

得度により僧籍を持つ。
専門は、フェミニズムの視点で日本の仏教をはじめ宗教における女性差別の研究を続ける。

『自分らしい終末や葬儀の生前準備―「生老病死」を考える』
(あけび書房、2017年)他、著書多数

もくじ

- 1章 東本願寺ギャラリー展での女性差別問題
- 2章 わたしのターニングポイント
- 3章 ジェンダーの視点で学んだわたしの課題
- 4章 「女人禁制」
- 5章 親鸞思想とわたし
- 6章 宗教的自立とは

本書「はじめに」から(抜粋)

本書のキーワードは「親鸞」と「ジェンダー」です。
ジェンダーとは文化的社会的につくられた性差をいい、生物学的の性差とは違います。わたしは60代半ば頃から、ライフワークとして、「親鸞とジェンダー」をテーマに書きたいと思っていました。(中略)
もう一方の親鸞は、わたしが浄土真宗本願寺派の寺に生まれたときから身近なものでした。その親鸞、仏教をジェンダーの視点で考えることができたのも、フェミニズムのおかげです。ジェンダーの視点をもちながら、親鸞思想をよりどころとして生きてきました。

「直葬&骨を拾わない」葬送のすすめ

自分らしい 終末や葬儀の生前準備



源 淳子 [著]

ご家族やご自身の終末や葬儀のあり方を考えたことがありますか？ 法外な葬儀代、戒名料、墓代などに後悔しないためにどうすべきか。

事例豊富、チェックポイント付 ●1500円

好評既刊本



寺に生まれ、仏教研究者である筆者。

人間親鸞をこよなく敬愛するがゆえに
宗教的自立を探究するがゆえに

親鸞における、そして仏教界における 女性差別を問いたただす

あけび書房

定価 本体1500円+税

四六判・並製・176ページ 本体1500円 ISBN978-4-87154-176-3

あけび書房

〒102-0073 東京都千代田区九段北1-9-5
TEL.03-3234-2571 FAX.03-3234-2609
http://www.akebi.co.jp akebi@s.email.ne.jp

キリトリ線

ご購入のうえ、最寄りの書店が取扱先、あるいはあけび書房が著者へご注文下さい。

あけび書房 TEL03-3234-2571 FAX03-3234-2609

注文書	書店印・取扱先	仏教における女性差別を考える―親鸞とジェンダー()冊 注文します	
	その他・備考		
	氏名・団体名	ご担当者 氏名	
	送り先 〒()-()	電話 ()	